

調達管理番号・案件名	
25a00172_カメルーン国国立水森林学校教育能力強化計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	

質問と回答は以下のとおりです。

2025年6月16日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	12	(3)計画策定のプロセス	P12では2025年10月に大統領選挙が予定されており、前後1ヵ月程度はJICA安全対策措置から渡航が困難となる可能性もあると御座います。この場合、渡航困難とされる期間は9月1日～11月30日と理解してよろしいでしょうか。 また、この時期は渡航が物理的に困難になるという意味で、現地治安が実質的に悪化するなどの状況が無ければコンサルタント判断での渡航を制限するものではないとの理解で宜しいでしょうか？	情勢にもよりますが選挙の前後2週間程度の渡航制限がかけられる可能性があります。これはJICAと契約したコンサルタントも対象となり安全対策措置に従うこととなります。(前回選挙10月7日と似たような時期に今選挙が行われることを想定すると)渡航制限の設けられる期間は9月中旬から10月下旬と想定されます。
2	13	【2】第3条 (5)関連調査棟から得られる情報のレビュー及び活用	既存事業①～④の内、①と④については調査実施中案件ですが、既存の調査データは、いつのタイミングで他コンサルタントから調査団へ共有される予定ですか？①～④の案件にかかる設計・施工時の課題について、プロポーザル提出前に共有可能な情報がある場合は、配布資料として供与を希望します。	調査データは共有することができません。また、現在調査実施中の案件報告書は終了時まで共有できず、具体的な終了時期についても現時点では申し上げられません。既存の調査報告書(手続き中を含む)は図書館公開されておりますのでご確認いただけましたら幸いです。
3	17	p.17脚注 及び配付資料「ENEF_関連資料一式.pdf」 p.40, p.42, p.43	「現在380名/学年を受け入れている。」と記載があり、2学年で760名+αの学生数が在籍していると理解いたします。配付資料ENEF_関連資料一式.pdfのp.42及びp.43の学生数はATEF、TEF、TSEFの3コース分で2022-2024の入学者数の合計は、381名となっており、脚注の記載と一致している一方、同p.40によると、ENEFにはATEF、TEF、TSEF、ITEF、IEFの5つのコースがあります。ITEFやIEFは現在学生は在籍しておらず、将来的に新設を計画しているコースとの理解で良いでしょうか。 計画する教室棟(1棟・1,200平方メートル)は、新設を予定しているコースのための教室となる想定であるなど、想定されている使い方がございましたら情報を頂けないでしょうか。	現在先方実施機関から得られている情報からその理解で問題ございませんが、調査時に判明した最新の情報も踏まえて検討いただく形となります。また、現在の情報では、近年増加する学生を受け入れるための増設となっています。

4	18	(6) サイト状況調査 2設置予定場所状況の調査	新建物建設予定区画にある既存の施設・構造物等の撤去（基礎部分も含む）及び整地に関するカメルーン側の計画」とありますが、設置予定場所は既存の施設を撤去する場所を想定しているという理解でよろしいでしょうか？最終的には既存建物やインフラ状況を確認のうえ配置計画案を行うと考えておりますが、候補となっている敷地がございましたら情報を頂けないでしょうか。 また、ENEFの敷地境界に係る情報があれば共有お願いします。（座標データがあればなおありがたいです。）	基本的に何かしらの既存施設・構造物等の撤去（基礎部分も含む）及び整地に関する作業は発生する想定です。ご質問のとおり、最終的には調査において既存建物や周辺インフラ等を確認していただき、先方との協議の上、建物の配置を決定していただくことになります。敷地境界に関する情報はございません。
5	18	p.18 (5) 自然条件調査 及び p.31 3(1)②事業内容	p.18には「対象となる建造物の延床面積は2,800平米を想定」とあり、p.31には施設内容として「教室棟（1棟・1,200平方メートル）、管理棟、男女用寄宿舍（2棟・各棟800平方メートル）、教員用宿舍、電気室、発電機室」と記載があります。教室棟（1,200m2）と男女用寄宿舍（各800m2）を合計すると2,800m2となりますが、管理棟・教員用宿舍等の床面積の想定はございますか。 または管理部門や教員用宿泊機能は教室棟や男女用寄宿舍と同じ建物内に計画することを想定しているのでしょうか。	教室棟と男女用寄宿舍の建設の優先順位が最も高く、予算状況を鑑みて管理棟・教員用宿舍棟の床面積を検討することとなります。 現時点では管理部門や教員用宿泊機能は教室棟や男女用寄宿舍と別の建物を想定していますが、上述の通り予算と検討となります。
6	18	(5) 自然条件調査	地形測量について、定額計上の再委託費で想定される面積がございましたら、ご教示お願いします。	面積に関する資料は公開しているものだけになります。 今回は既存の学校敷地内に増築をするもので、自然条件調査は学校敷地内の地形測量を想定しています。
7	26	本業務で作成・提出する報告書等及び数量	現地調査結果概要の言語は仏語とありますが、「無償資金協力にかかる報告書等作成のためのガイドライン」によれば、「帰国報告会及び設計・積算方針会議の資料となるもの」とあり、日本語で作成すべき書類と考えますが、ご確認をお願いします。	ご指摘のとおり、日本語で作成いただきます。
8	31	②事業内容【機材】	本機材の具体的な要請リストまたはそれに準ずるような先方要請機材のメモなどありましたらご共有ください。	公示資料別紙1の案件概要表の「3. 事業概要②事業内容」に挙げている機材について要請がありました。

9	31	p.31 3(1)③本事業の受益者 及びp.32 4(1)定量的効果	p.31の「直接受益者(年間約830人): ENEFの学生(周辺国からの留学生含む)及び教員」の想定内訳(学生〇〇人、教員〇〇人)をご教示いただけないでしょうか。 p.32の事業効果において学生受入定員が250名から1,020名に増加とあるため、学生770人、教員60人との理解でよろしいでしょうか。	その理解で問題ございませんが、調査時に判明した最新の情報をご共有いただけますと幸いです。
10	35	2. (1)業務工程	本件の閣議時期が決まっておりますらご教示ください。 仮に事前の動乱を避けつつ10月の大統領選後の政権の安定・本プロジェクトに関する方針に変更の無いことを確認してからの11月後半以降第一回目渡航とした場合に、設計積算時期を確保するために閣議時期を後ろ倒しにする可能性はあり得るでしょうか？	閣議時期は2026年9月を想定しております。大統領選の混乱を見据えて余裕のある調査期間を設けておりますので、閣議の後ろ倒しの可能性は想定していません。
11	35	業務量目途・渡航回数の目途	本案件は仏語通訳の配置が不可欠かと思いますが、業務量目途・渡航回数に通訳分は含まれているのでしょうか。	本邦からの通訳帯同は想定しておりません。業務量目途・渡航回数には通訳分は含まれていません。
12	37	4. 見積書作成にかかる留意事項	企画説明書には通訳備上についての記載が有りませんが、本邦からの通訳の帯同は認められませんか。帯同が認められる場合は、通訳に関する必要経費は見積の上限額に含まれているのでしょうか。	本邦からの通訳帯同は、想定しておりませんので、本邦からの通訳帯同に関する必要経費は、見積の上限額には含まれていません。
13	39	定額計上	本事業はカテゴリCに分類されている一方で、環境社会配慮調査にて3,000,000円の現地再委託費用が定額計上されています。想定される再委託業務等があればご教示お願いします。	現時点では先方政府の法令に基づいたInitial Environmental Examination (IEE)実施を想定しており、そのための再委託費用を想定しています。

以上